

平成二十年第三回土岐市議会定例会報告

平成二十年第三回議会定例会のあらまし

今議会には、平成二十年度補正予算関係2件、条例関係5件、人事案件1件、その他案件7件の15件が市長から上程され、議員提出議案として、土岐市農業委員会委員の推薦、意見書1件、請願として「後期高齢者医療制度の廃止を国に求める意見書の提出を求める請願書について」を提出しました。

「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」では、古澤

明彦さんの推薦に同意しました。「土岐市功労章の授与について」では、塚本保夫さん、井籠重彦さん、金山富士子さん、軽部啓芳さん、木股澄子さんの功労章授与を可決し、六月十二日議場において、授与が行われました。

予算関係、条例関係、その他の案件2件は、各常任委員会に付託され、六月十六、十七日に審査し、六月二十六日の本会議において、すべて原案のとおり可決しました。また、請願については、採決の結果、不採択となり、議員提出議案「後期高齢者医療制度（長寿医療制度）の改善を求める意見書」を可決しました。



（土岐市功労章授与式）

常任委員会の審査報告

第二常任委員会

第二常任委員会に審査を付託された案件の主な審査内容は、次のとおりです。

▼「平成二十年度土岐市一般会計補正予算（第一号）中、歳出の部、所管部分について」は、「地震の規模にもよるが、安全とされている耐震指標、IS値の目安は大体どれくらいか」との質疑がなされ、「大地震が発生した場合、IS値〇・六以上は、倒壊又は崩壊する危険性が低い。また、IS値〇・三未満は、倒壊又は崩壊する危険性が高く、IS値〇・三から〇・六未満は、倒壊又は崩壊する危険性がある」旨の答弁があり、続いて、「IS値

〇・三の妻木小学校はどうなるのか」との質疑がなされ、「IS値〇・三未満の部類には入らない。今後公共施設を対象にした耐震改修促進計画に順位を決め、優先する予定である」旨の答弁がありました。

▼「土岐市産業文化振興センター・セラトピア土岐の設置及び管理に関する条例について」は、「前条例と比較し、開館時間と休館日を条例で規定する理由と、指定管理者の決定方法は」との質疑がなされ、「地方自治法では、開館時間及び休館日については条例で定めるのが好ましいとつたてである。また指定管理者の決定については、土岐市公の施設における指定管理の手続きに関する条例に沿って、公営の方向で

検討していく」旨の答弁があり、続いて、「市から払う指定管理料は定額なのか」との質疑がなされ、「現在検討中であるが、定額にする方向で調整している」旨の答弁があり、続いて、「これからの指定管理者制度についての条例を制定する場合、開館時間、休館日については指定管理者に任せ、市民が使いやすい方向にすべきではないか」との質疑がなされ、「公共施設であるため、基本的なことは条例で定め、指定管理者に運営を任せていきたい」旨の答弁があり、本件については、指定管理者の利便性を図るための検討を行うよう要望があり、今後、指定管理者の指定についての議案を提案するまでに、利便性について検討するよう附帯決議を付しました。

▼「土岐市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結につい

て」は、「何故、下水道事業団でなければならぬのか」との質疑がなされ、「下水道事業団の施工により、計画的な建設と早期完成が図られ、建設後の十分なアフターケアとスムーズな管理ができる。また、高い技術力、技師の数、環境への対応なども判断材料とさせていただいた」旨の答弁があり、続いて、「委託料六億二千九百二十万円の内訳は」との質疑がなされ、「機械設備工事が、三億五千万円、電気設備工事が、二億五千万円、事務費が、約三千万円である」旨の答弁がありました。

推薦された土岐市農業委員会委員

渡邊 隆さん
水野 美好さん
林 忠文さん
岡田 良三さん

第一常任委員会

第一常任委員会に審査を付託された案件の主な審査内容は、次のとおりです。

▼「平成二十年度土岐市一般会計補正予算（第一号）中歳入の部全部について」は、「今後の工事を含めた財源は」との質疑がなされ、「現在、補助率の拡充が検討されているが、現段階での補助率は、補強工事が、事業費の二分の一、補強工事に伴う改修工事が、事業費の三分の一となっている」と旨の答弁がありました。

▼「平成二十年度土岐市国民健康保険特別会計補正予算（第一号）について」は、「特定健康診査の費用は、公費負担になるのか」との質疑がなされ、「昨年までの基本健康診査と同様に一人千円の自己負担にする計画をしている」と旨の答弁がありました。質疑終了後、「改善されなければペナルティーが科せられ、保険料の値上げに繋がるなど、制度自体に問題があるため反対する」との討論がありました。

▼「土岐市情報公開条例の一部を改正する条例について」は、「この改正により、具体的にどう変わるのか」との質疑がなされ、「指定管理者が、施設の管理を行うにあたって保有している

情報については、開示の義務。実施機関が保有してなくて、指定管理者が保有する情報等については、情報の提供を求めることができる」と旨の答弁がありました。

▼「土岐市立幼稚園条例の一部を改正する条例について」は、「就園の定義に情緒障害児短期治療施設通所部や児童デイサービスなどが追加されるが、ウエルフェア土岐にある療育センターも含まれるのか」との質疑がなされ、「療育センターに通っている園児は、児童デイサービスに該当する」と旨の答弁がありました。

▼「後期高齢者医療制度の廃止を国に求める意見書の提出を求める請願書について」は、「皆保険制度を維持しながら、老人医療費の増大に対応するため創設された。問題は、制度の周知が徹底されていないことや低所得者の保険料負担が大きいことなどがある。今後、この制度を維持しながら改善をするべきだ」との発言、「この制度に対する国民の不満がでてくる機会に見直しも含め、一度、廃止をして根本的に解決していただきたい」との発言、「日本では、年齢別人口バランスが世界でも類を見ないほど崩れており、それを考慮して創設された制度で、暫定的な意味で維持しなければならな

い」との発言、「今後、団塊の世代の高齢化が進み、医療費が膨らむ。そのため国は、医療費に対する予算を削る方針であり、国民に負担を強いることになり、サービスを押えることとなるなど、今後は懸念した中で、七十五歳以上の高齢者を別枠の医療制度に移行

させ、七十五歳以上の高齢者全員から保険料を徴収し、今まで子どもの扶養家族になっていた方からも保険料を徴収するのがこの制度であり、お年寄りいじめの差別医療の制度は廃止すべきである」との発言がありました。

主な議案の議決結果

議案名	委員 長 告 報	採決状況	結 果
平成20年度土岐市一般会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致	可 決
平成20年度土岐市国民健康保健特別会計補正予算（第1号）	可 決	賛成多数	可 決
土岐市情報公開条例の一部改正	可 決	全会一致	可 決
土岐市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例	可 決	全会一致	可 決
土岐市産業文化振興センター・セラトピア土岐の設置及び管理に関する条例	可 決	賛成多数	可 決
土岐市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	可 決	全会一致	可 決
土岐市立幼稚園条例の一部改正	可 決	全会一致	可 決
土岐市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結	可 決	賛成多数	可 決
土岐市土地開発公社定款の変更	可 決	全会一致	可 決
後期高齢者医療制度の廃止を国に求める意見書の提出を求める請願書	不 採 択	賛成多数	不 採 択
後期高齢者医療制度（長寿医療制度）の改善を求める意見書	-	賛成多数	可 決